

## 【審議事項】

### 2023 年開催特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 ボッチャ競技の本市開催受入賛否について

#### 1 ボッチャ競技とは

重度の脳性まひ者や同程度の四肢重度機能障がい者のためにヨーロッパで考案されたスポーツで、ジャックボールと呼ばれる白いボール(目標球)を投げた後、対戦する両者がそれぞれ赤と青のボールを6球投げ合い、自球をよりジャックに近づけた個人が勝者となる。

※ 詳細は、別紙「かんたん！ボッチャガイド」のとおり。

#### 2 新競技として追加

東京パラリンピックの正式競技となっており、本年開催予定の三重大会から正式競技として、ボッチャ競技が追加されることが決定している（伊勢市で開催）。

#### 3 ボッチャ競技運営デザイン

○ 別紙「全国障害者スポーツ大会「ボッチャ競技」運営デザイン」のとおり

#### 4 ボッチャ競技選手の宿泊概要について

○ 別紙「2023(R5)特別全国障害者スポーツ大会 ボッチャ競技選手の宿泊について」のとおり

#### 5 今後のスケジュール

○ 令和3年3月 今回の議決結果を受け、県実行委員会へ本市でのボッチャ競技開催受入の可否伝達

○ 令和3年6月 市実行委員会総会において、本市でのボッチャ競技開催受入の可否報告

(送信票不要) 提出期限：3月15日(月)

提出先：FAX(0993)23-1004

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会指宿市実行委員会事務局 行き

## 議 決 書

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会  
指宿市実行委員会常任委員会 委員長 豊留 悦男 様

私は、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会指宿市実行委員会第5回常任委員会における下記審議事項について、次のとおり議決します。

### 記

審議事項	賛	否
2023年開催特別全国障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動かごしま大会」ボッチャ競技 の本市開催受入賛否について		

#### 【意見欄】

意見欄の記入スペース

令和3年 月 日

団 体 名

役職・氏名

印

- (注)
- 1 議案について、賛否欄のいずれかに「○」印をしてください。
  - 2 賛否欄の両方に「○」印のある場合、又は両方に「○」印のない場合、賛成とみなします。
  - 3 議案に対する意見等がある場合、意見欄に記入してください。
  - 4 氏名欄は、自署の場合、押印は必要ありません。

# かんたん! ボッチャ ガイド



公益財団法人  
日本障がい者スポーツ協会

〒103-0014  
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6  
ユニゾン水天宮ビル3階

TEL: 03-5939-7021

FAX: 03-5641-1213

HP: <http://www.jsad.or.jp/>

FB: <https://www.facebook.com/jpsasports>

●障がい者スポーツの情報や動画は  
日本障がい者スポーツ協会HPへ



●最新情報を随時更新中!  
日本障がい者スポーツ協会FBへ



## ボッチャとは?

ジャックボール (目標球) と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

カーリングのように、相手のボールを弾いたりして、自分が優位に立てるよう位置取りをしていますが、的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略、魅力がある競技です。



ボッチャは1984年からパラリンピックの正式競技として行われています。男女の区別はなく、障がいの程度でクラス分けをして順位を競います。

選手たちは、重度の脳性まひなど四肢に障がいがあります。見た目には激しい運動はありませんが、知的な戦略とそれを実行するための技術力、集中力がこの競技では求められます。

## CONTENTS

● 競技の概要	3
● クラス分け	4
● 使用するコートやルール	5
● 試合の流れ	7
● 選手とともに戦うアシスタント	10
COLUMN	
● 様々な用具の工夫	11
● ボッチャの奥深い戦術!	13
● もっとボッチャを知りたい!	14

### 日本障がい者スポーツ協会公式YouTube



ジャパンバラをはじめ  
障がい者スポーツ動画が  
充実!



<https://www.youtube.com/user/jsadchannel>

### 一般社団法人日本ボッチャ協会



ボッチャの  
最新情報はコチラ



<http://japan-boccia.net/>

# 競技の概要

ポッチャは重度の脳性まひ者や同程度の重度障がい者が四肢にある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツです。近年では障がいの有無に関わらず、老若男女、誰でも楽しむことができるスポーツとして注目されています。

トップレベルのアスリートともなると、レクリエーションとは一線を画する競技力で、観る者を魅了します。何手も先を読んだ戦略、それを実現する針の穴を通すような投球は、たゆまぬ努力の果てにのみ身につけることができます。

障がい重いからスポーツは楽しめないわけではなく、障がい重くても楽しめるスポーツを開発すればいいのです。そのルールの中で競技力を高め、アスリートとして成長していくことは可能なのです。

ポッチャの魅力は誰しもがスポーツを楽しむことができるという障がい者スポーツの理念を体現しているところにもあります。



白いボールに自分のボールをどれだけ多く近づけられるかを競う



ボールを上から投げてでも下から投げてでもかまわない。手で投げられない選手は足を使って蹴ってもよい



用具についてはP11へGO!



使用する用具は、白(ジャックボール)、赤、青のボールと、投げられない選手が使用するランプ(勾配具)

パラリンピックなどの国際大会では、以下の障がいの種類と程度によって分けられた4クラス内でそれぞれ順位を競います。

**BC1**

種目  
個人戦  
チーム戦

・ 車いす操作不可で四肢・体幹に重度のまひがある選手  
・ 下肢で車いす操作可能で足蹴りで競技する選手

**BC2**

種目  
個人戦  
チーム戦

・ 上肢で車いす操作がある程度可能な選手

**BC3**

種目  
個人戦  
ペア戦

・ 最重度の選手が該当するクラス  
・ 自力による投球ができないため、競技アシスタントによるサポートにてランプを使用し競技を行う

**BC4**

種目  
個人戦  
ペア戦

・ 頸髄損傷や筋ジストロフィーなど、BC1、BC2と同等の重度四肢機能障がいのある選手

※ペア戦はBC3クラスとBC4クラスの各クラスで2名ずつで、チーム戦はBC1クラスとBC2クラスにおける3名(そのうち1名以上がBC1クラス)で行われます

### 各クラスの特徴

クラス	対象	投球	アシスタント
BC1	脳原性疾患	可(足蹴り可)	○
BC2	脳原性疾患	可	×
BC3	脳原性疾患/非脳原性疾患	不可で勾配具を使用	○
BC4	非脳原性疾患	可	△(足蹴りの選手のみ)

# 使用するコートやルール

試合では、シングルス戦、ペア戦、チーム戦に関わらず同じサイズのコートを使用し、選手が投球する位置は細かく決められています。

### ジャックボールの投球

最初に投球するジャックボールをジャックボール無効エリアで静止させてしまう、またはサイドラインやエンドラインを超えて投球してしまうと反則となり、相手にジャックボールを投げる権利が移ります。その相手もジャックボールの投球で反則となった場合、ジャックボールを投げる権利が再び戻ってきて、以降、投球が成立するまで繰り返します。

### ジャックボール無効エリア

### スローインライン

### スローイングボックス



選手、アシスタント、ランプすべてがボックス内に収まるようにしなければなりません。

### 使用するスローイングボックス

シングルス戦：③と④(赤ボールが③、青ボールが④)  
ペア戦：②～⑤(赤ボールが②・④、青ボールが③・⑤)  
チーム戦：①～⑥(赤ボールが①・③・⑤、青ボールが②・④・⑥)

### クロス

競技中に押し出されたジャックボールがサイドラインやエンドラインに触れる外に出た場合、このクロスにジャックボールが戻されます。オンラインもアウトです。

### サイドラインとエンドライン

投球したボールがサイドライン、エンドラインを超えてしまうと無効になります。

### 投球時の時間制限

頭脳戦が繰り広げられるポッチャですが、投球にかけられる時間は限られていて、各1エンドあたりでクラス、カテゴリごとに決められています。もし6球すべてを投げ切る前にその時間を消費してしまうと、残りの球を投げることはできません。

個人戦	BC1	5分
	BC2	4分
	BC3	6分
	BC4	4分
ペア戦	BC3	7分
	BC4	5分
チーム戦	BC1&2	6分

※上記時間は1エンドあたりで各個人、ペア、チームごとに計測されます



# 試合の流れ

ポッチャはどれだけボールを的に近づけることができるかを競うシンプルなルールです。ここではどのように試合が進むかを説明します。

## 1 両選手(ペアやチーム)が6個ずつのボールを使用します

**A選手** ●●●●●●

試合開始となる第1エンドは常に赤ボールが先攻となります(以降、偶数エンドは青ボール、奇数エンドは赤ボールが先攻)

**B選手** ●●●●●●

## 2 先攻側が的となるジャックボールを投げ、続けて1投目の投球を行います



最初にジャックボールを投げます



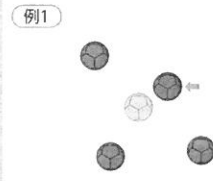
続けて自分のボールを投げます

## 3 後攻側が最初の投球を行います

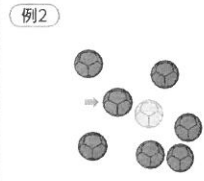


後攻側がボールを投げます

## 4 以降、ジャックボールからより遠い位置にボールを投げた側の選手がその次の投球を行います

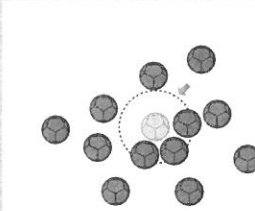


⇒青の方がジャックボールに近いので、次は赤側の投球となります



⇒赤の方がジャックボールに近いので、次は青側の投球となります

## 5 赤、青ともに6球ずつを投げた時点で得点を計算します



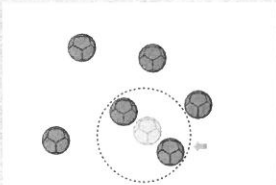
エンド終了時、ジャックボールにもっとも近いボールを投げた側のみ得点が入ります。相手側のジャックボールにもっとも近いボールよりも、ジャックボールに近いボール1個につき、1点が与えられます。

⇒青の方が赤よりも3つジャックボールに近いので、3点が入ります。

この一連の流れを1エンドとし、個人戦とペア戦は4エンド、チーム戦は6エンドを行います

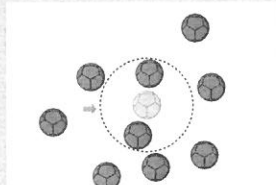
## 6 以降、同様の形式で各エンドを戦い、点数をつけます

### ●第2エンド



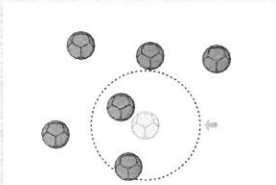
⇒赤の方が青よりも2つジャックボールに近いので、赤に2点が入ります

### ●第3エンド



⇒赤、青ともにジャックボールから同距離ということで両チームに1点ずつ入ります

### ●第4エンド



⇒赤の方が青よりも2つジャックボールに近いので、赤に2点が入ります

	第1エンド	第2エンド	第3エンド	第4エンド	合計
A選手(赤)	0	2	1	2	5
B選手(青)	3	0	1	0	4

**5-4でA選手(赤)の勝利!**

### ●すべてのエンドが終了時点で同点の場合

個人戦とペア戦は4エンド、チーム戦は6エンドを行った後、同点の場合はタイブレイクを行います。タイブレイクは、まずコイントスで先攻・後攻を決め、ジャックボールはコート中央のクロスに置かれます。その後は通常のエンドと同様お互いのボールを投げ合い、点数の多い方がその試合の勝者となります。もしそれでも勝負が決まらない場合は、同様のタイブレイクを2回、3回と行います。

# 選手とともに戦うアシスタント

パラリンピックに出場するポッチャの選手は、比較的重度な障がい、ボールを投げるのが難しい選手のクラスもあります。そこでアシスタントがサポートすることで、選手たちは最大限に自分の実力を発揮することができます。

## Q すべての選手にアシスタントがつくの?

**A** アシスタントをつけられるのは、BC1クラスとBC3クラス、足蹴りのBC4クラスのみです。

## Q アシスタントは何をするの?

**A** アシスタントができるのは、あくまで選手のサポート。選手へのアドバイスや合図を送ることは禁止されています。

●BC1クラスとBC4クラス(の内、手で投球ができず足蹴りで投球する選手)のアシスタントの主な役割  
選手の指示を受けて車いすの位置を調整、選手にボールを渡す、渡す前にボールを丸める など

●BC3クラスのアシスタントの主な役割  
選手の指示を受けてランプの調整や設置、ボールを丸める、選手がプッシュする位置にボールを置く など



ボールを丸めることで真球に近づき、まっすぐに転がります



BC3クラスのアシスタントは競技中、コートに背を向けていて、コートの様子を見ることは認められていません

## さまざまな用具の工夫

### 1 それぞれのボールの特性

ポッチャで使用されるボールは、ルール上大きさと重さの規定が決まっています(周長が270mm±8mm以内、重さは275g±12g以内)。

しかし、同じ赤青のボールでも微妙に違う色をしていたり、硬さや材質が違うことがあります。ボールにはそれぞれ特性があり、選手は障がいの特性やプレースタイルによってボールを使い分けているのです(ポッチャはマイボール制です)。



天然皮革製



ボールに凹凸が少なく、まっすぐ転がりやすい特徴があります。

フェルト製



表面が毛羽立っているので滑りやすい性質から、ボールを弾く時などに向いています。

人皮革製

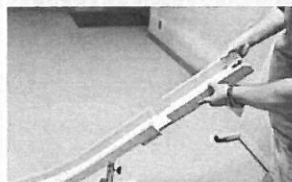
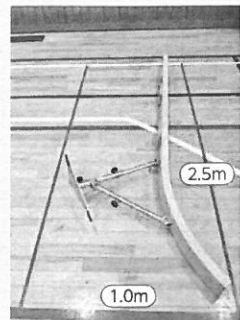


表面がしっとりとしていて滑りにくい性質から、ボールの上にボールを乗せたいときなどに向いています。



### 2 選手の投球を支えるランプ

ランプとは、ボールを投げる事ができないBC3クラスの選手が使用する勾配用具。ボールを転がすことで投球を行います。ランプは長さを継ぎ足すことで高さを調節でき、それによってボールのスピードを速くし、遠い距離を狙ったり、コート上のボールを弾くことができます。



簡単に高さの調節ができ、パリエーションのある投球が可能です。

大きさの規定は、最大に支柱を伸ばし、ランプの継ぎ足しを全てつけた状態で床面に据かせスローインボックス(2.5m×1.0m)内に収めること。



自分の手でボールを押し出すことができない選手は、頭部や口にリリーサーを装着し、投球を行います。リリーサーの長さは50cm以内に収まるようにしなければなりません。

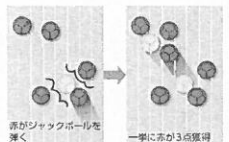
## ポッチャの奥深い戦術!

ポッチャは頭脳戦と言われる通り、様々な戦術を駆使して戦う競技です。観戦する際の楽しみ方や着眼点をご紹介します。試合中は選手の狙いがどこにあるのかを考えても面白いかもしれません。

### 1 的的位置を自由に決められる

ポッチャはカーリングに似ていますが、その最大の違いは的の位置を選手が決められること、最初に投げるジャックボールの位置をどこにするかです。例えば、「相手が長距離の投球が苦手なら遠い位置にジャックボールを投げる」や、「あくまで自分の得意な距離で勝負する」など、何を主眼に

置かで戦いが変わってきます。また試合の途中でも、自分のボールをジャックボールにぶつけることで的の位置を変えることができます。コート外にジャックボールをはじき出すとコートの中心にジャックボールが戻されるため、場合によっては不利な状況打破する手段にもなります。



### 2 残りの球数が多い方が有利

1エンドの中でそれぞれが6球ずつボールを投げますが、残りの球数が少なくなるほど仕掛けられる戦術の場が多くなり、不利な状態では状況を打破することが難しくなります。つまり、できるだけ相手にボールを消費させて残りの球数を少なくさせることが勝利のために重要で、では、どのようにしたら相手に多くのボールを投げさせることができるのか。カギとなるのは各エンド序盤にどれだけ正確な投球をして

ジャックボールに近づけることができるか、です。ポッチャはジャックボールから遠い位置にボールを投げた側がその次のボールを投じます。もし先にジャックボールにピッタリと近づける投球ができれば、相手にボールを投げさせる機会が増え、球数を消費させることができるというわけです。コートの状況が相手の有利な状況でも、残りの球数が多ければその状況をひっくり返すこともできるかもしれません。



お見事! 1投目でジャックボールにピッタリと近づけました。こうすることで有利に戦うことができます。

## もっとポッチャを知りたい!

### 日本ポッチャ選手権大会

日本一を争う日本選手権大会は、予選会と本大会に分かれています。

日本全国で競技者が増えていくポッチャですが、国内チャンピオンを決める本大会に出場できるのはほんの一握りの選手のみです。クラスによって出場できる人数は異なり、また前年度の本大会で上位に入った選手に翌年度の本大会に出場できるシード権が与えられます。



クラス	本大会出場人数(シード選手数)
BC1	8名(4名)
BC2	16名(8名)
BC3	16名(8名)
BC4	8名(4名)

そのため、予選会を勝ち抜いて本大会に出場できるのは、各クラスでわずか4名または8名のみ。

またこの大会の特徴は、オープンクラスが設けられていること。パラリンピックでは実施されない比較的障がいの軽い選手を、座位と立位の2クラスに分け、他のクラス同様に日本一が決められています。このようにポッチャは障がいの種類や程度に関わらず、競い合える舞台が用意されています。



この大会を勝ち抜いて活躍することが国際大会出場へとつながり、パラリンピックへとつながっていきます。2020年の前に、ぜひ日本最高峰の舞台で行われるポッチャを観戦してみたいかがでしょうか。



## 全国障害者スポーツ大会「ボッチャ競技」運営デザイン

### ○参加者数（見込み）

47 都道府県 + 20 政令都市 = 67 チーム + 3

70 チーム × 2 名（選手・控え） = 140 名（立位 70, 座位 70）

70 チーム × 2 名（コーチ・アシスタント） = 140 名

計 280 名

### ○必要スタッフ数（見込み 161 名）※競技団体，補助員，実施本部員

派遣元	役職・内容	人数
日本障害者スポーツ協会	○技術指導員	1
日本ボッチャ協会（県外）	○審判員 ・テクニカルディレクター 1 ・審判長 1 ・副審判長 2 ・総務委員長 1	5
開催地（市外）	○審判員（指宿市外） 35 ○競技役員（指宿市外） 30	65
開催地（市内）	○競技補助員（近隣の高校生）50 ○実施本部員（県，市職員）40	90

### ○会場条件（指宿総合体育館を想定）

- ・ 競技会場：ボッチャコート（バドミントンコート同等）8 面
- ・ 選手控所：施錠できる場所が理想
- ・ 医療的ケア等が実施できる部屋：仮設テントより諸室が望ましい。
- ・ トイレ：屋外に仮設トイレの設置（車いす用トイレ）
- ・ 空調設備：完備であること
- ・ 必要に応じて設置するもの：練習会場（バスケットコート1面，ボッチャコート4面）

2023 (R5) 特別全国障害者スポーツ大会 ボッチャ競技選手の宿泊について

R3. 2. 10 鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局

1 ボッチャ競技の参加者（宿泊者）

＜ボッチャ競技の参加者＝重度身体障害者＞

- (1) 切断・機能障害により、義足等を使用している。
- (2) 脳原性麻痺やそれ以外の疾病により、車いすを使用している。
- (3) 電動車いすを常用している。

※ ボッチャ：重度身体障害者のスポーツ参加機会の拡大を目的に、2021年三重大会から導入。

2 指宿での宿泊者数（予定）

競技名	R2 予定			R5 追加	合計
	グラウンドソフトボール 会場：指宿市	ソフトボール 会場：南九州市	フットベースボール 会場：南九州市	ボッチャ 会場：指宿市（仮）	
配宿対象者	視覚障害者 105人 コーチ・アシスタント 49人	知的障害者 90人 コーチ・アシスタント 18人	知的障害者 90人 コーチ・アシスタント 18人	身体障害者 140人 コーチ・アシスタント（介助者） 140人	650人

3 宿泊日数（大会会期＜R5. 10/28～10/30＞は現時点の予定）

日程	10/26（木）	10/27（金）	10/28（土）	10/29（日）	10/30（月）	10/31（火）
	来県日	公式練習	開会式 競技1日目	競技2日目	閉会式 競技3日目	離県日
選手団						
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R5 特別全国障害者スポーツ大会の開催日程：R5. 10. 28(土)～10. 30(月)＜正式競技＞</li> <li>・ 宿泊は、最長で5泊6日</li> </ul>					

4 宿泊時の対応

- (1) 介助
 

基本的に、随行者（コーチ、アシスタント）が、風呂やトイレを含め、身の回りの世話をを行う。
- (2) 食事
 

先催県では、一般宿泊者と選手（障害者）の食事開始時間を分けて対応した例あり（混雑回避のため）。
- (3) 客室利用
 

障害区分に応じた部屋タイプに配宿する。  
先催県では、洋室が不足した場合、和室の畳を養生（毀損防止）し、簡易ベッド設置などにより、和室利用で対応した例あり。
- (4) その他
  - ・ 選手団の意向により、シャワーチェア、浴室マット、バスボード、防水シートが必要な場合は、県実行委員会で用意する。
  - ・ ホテルでのチェックインやチェックアウト、鍵の受渡しなど、一般宿泊者と時間帯が重複し混雑が予想される場合は、宿泊・輸送センター（県の業務委託先）が、選手用の受付を別途に設置することも想定。
  - ・ 障害者（選手）の受入にあたっては、事前に、接遇講習会や受入説明会などを開催し、安心して受け入れていただけるよう対応を行う予定。



○ 宿泊支援用具一覧

シャワーチェア



用途

体を洗う際の椅子として利用します。  
浴槽への出入りの際、浴槽の高さにそろえて入浴台として兼用することもあります。

浴槽内マット

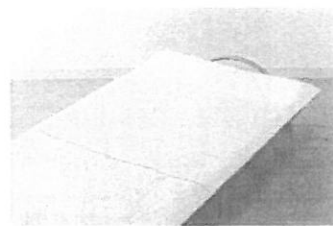
浴室マット



用途

浴槽の中に敷き、立ち上がる際の滑り止め、および入浴時の着座姿勢を安定させ、臀部が前方にずれることを防ぎます。又、浴室マットは、バスチェアを使用しない方に利用して頂きます。

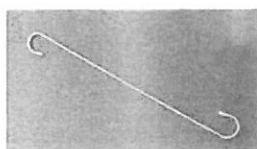
防水シート



用途

ベッドや敷布団の上に敷いて利用し、失禁対策のために使用します。ベッドや敷布団を汚れないように水を通さない材質でコーティングされています。

S字フック



用途

高い所や低い所にあるものを引っ掛けて取ったり、手の届かない場所にあるものを引き寄せる為に使用します。またタオル等を掛けるなどの利用をします。

バスボード



用途

浴槽をまたいで入浴することが難しい方が安全に入浴するために浴槽の両縁側に渡して利用します。バスボードにいったん座って、安定した姿勢を取りながら、浴槽の出入りを行うことができます。

ドアストッパー



用途

車いす利用者や、上下肢の障がいのある方が入室する際にドアが閉まってこないよう止める為に利用します。

ポータブルトイレ



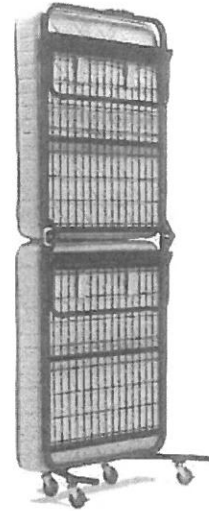
用途

客室のトイレの利用が困難な方、歩行困難な方、転倒の危険性がある方に客室にポータブルトイレを設置します。

○ 宿泊支援備品

・補助ベッド

和室に設置した。畳の養生としてパンチカーペットを配付した。



サイズ      ベッド時/W890×L2075×H580 (HB付650)  
              折り畳み時/W890×L610×H1120  
              倒立時/W890×L590×H2075

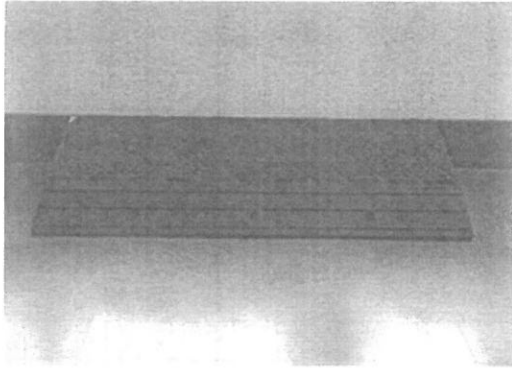
マットレス   マルチラススーパースプリング

配宿方針に基づき、和室養生客室については以下の備品を準備した。

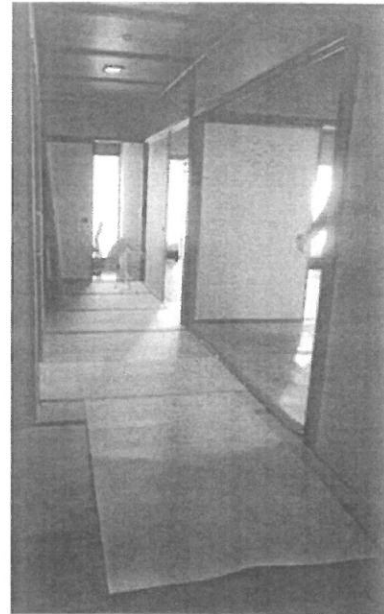
- ・「段差プレート(客室出入口)」
- ・「パンチカーペット(客室内通路)」
- ・「クッションフロアマット(客室内ベッド周辺)」
- ・「簡易ベッド」

◀ 宿泊支援備品一覧 ▶

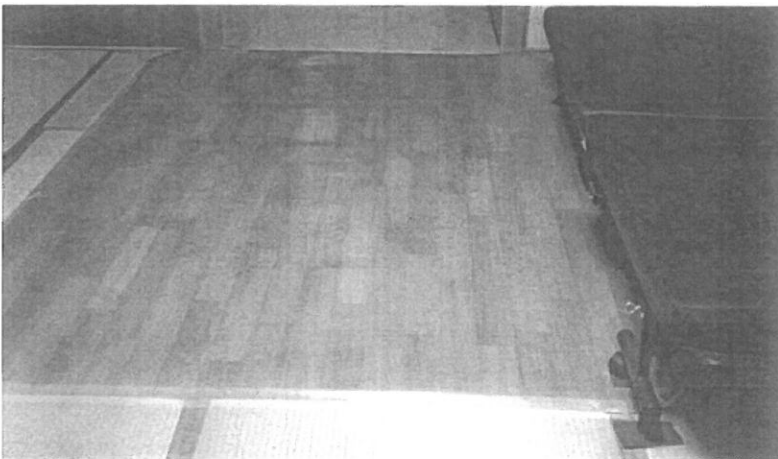
段差プレート



パンチカーペット



クッションフロアマット・簡易ベッド



③ 配備および回収

宿泊支援用具および備品の配備については、各宿泊施設の空室状況も考慮したうえで、いずれも選手団来県日前々日から当日チェックイン前までの間に実施した。

また宿泊支援用具および備品の回収については、宿泊施設の回収希望を伺ったうえで選手団離県日から3営業日以内に実施した。

## 7. 宿泊施設仮設物・宿泊支援用具等の整備

### (1) 宿泊施設仮設物整備

前年度に作成した仮設物設置計画を、選手団配宿後の月末に検証し、9月初旬に計画を最終確定した。計画作成にあたっては、現地調査により玄関前や大浴場出入口に段差がある施設で車椅子利用者を配宿する宿泊施設を対象とした。9月下旬に採寸を行い、仮設物の設置は選手団入宿の直前に行い、撤去は宿泊施設の希望で行わなかった。

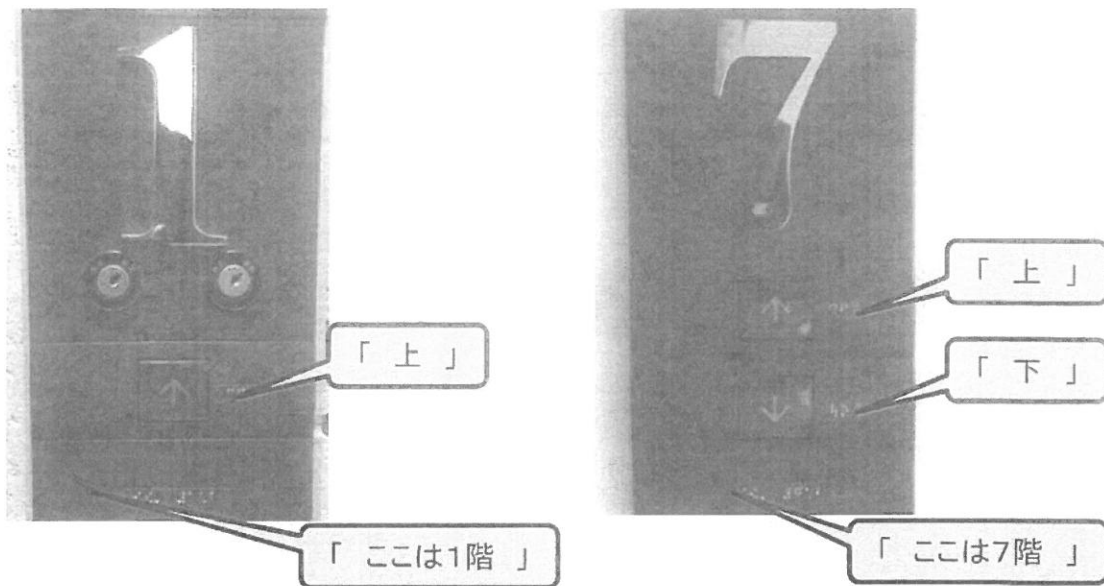
地区	宿泊施設名	設置場所		車椅子配宿	
		玄関前	大浴場入口	手動	電動
		正面玄関前 スロープ	大浴場入口 スロープ	○	×
		玄関 スロープ		○	×
		正面玄関前 スロープ		○	×





《 点字シール : エレベータ表示および設置例 》

《 エレベータ乗り場 》



《 エレベータ内部 》

